

CBV突っ張りラック取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。
また、読み終わった後もこの説明書はすぐに取り出せる所に保管しておいてください。

警告: この表示のある項目は、誤った取扱をする人が負傷を負ったり、また物の落下や転倒等による物的損害の発生を警告、注意する内容が書かれています。必ずお読みください。

組立にあたっての注意

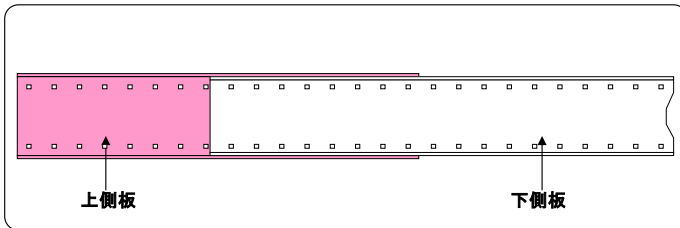
- 警告:** 組立時は保護手袋を着用してください。
・本製品は鋼板製ですので角などでケガをしないようにしてください。
- 警告:** 組立は2人以上で行ってください。
・設置時に1人作業ですと転倒等の恐れがあります。
- 警告:** 組立時は床を保護するために敷物を敷いて組立、設置をしてください。
・引きずって移動しますと床面・商品本体を傷つけます。
- 警告:** 付属部品には小さい部品があります、乳幼児が触れないように注意して下さい。
・誤って飲み込む危険があります。
- 警告:** 下側板の一番下の棚板はキャップのすぐ上に取り付けて下さい。

設置にあたっての注意

- 警告:** 設置の際、椅子等を使用する場合は安定したものをお使いください。
・回転椅子やキャスター付の椅子はとても不安定で転落の危険があります。
- 警告:** 本製品は天井高さで270cmまでで壁に接する場所に設置するようにして下さい。
※特に次のような場所には設置しないで下さい。
・天井が持ち上がった所。
・床、天井が斜めの所。
・床、天井が軟らかく不安定な所。(畳の場合は硬い板をひいてその上に設置して下さい)
・壁のない所。

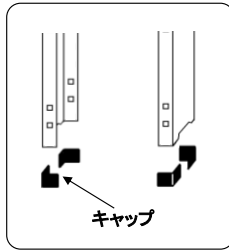
組立手順

- ① 上側板と下側板を天井にアジャスターがとどく程度で重なっている一番上と下をボルトで締めて下さい。(左右)
※この場合に棚板を入れたい時は棚板ごとボルト締めしてください。

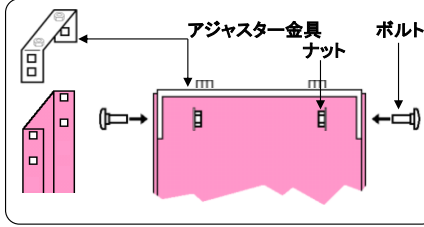


品名	上側板 (高さ130cm)	下側板 (高さ150cm)	棚板 (70 × 20cm)	アジャスター金具	アジャスター アジャスター用ナット
形状					
個数	1個	1個	4枚	1個	8 × 60 2個

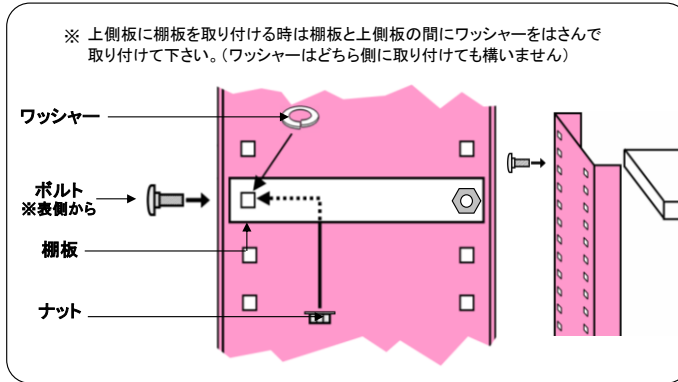
- ② 下側板にキャップを取り付ける。



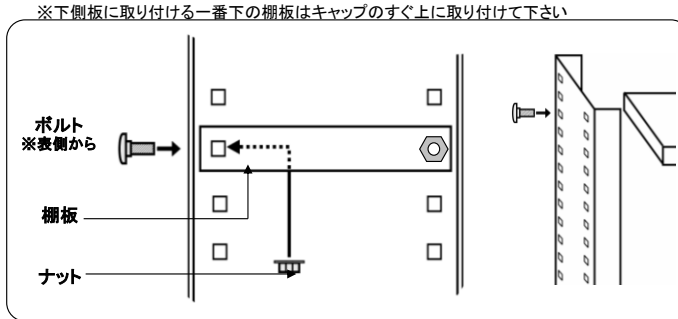
- ③ 上側板にアジャスター金具を取り付ける。
※アジャスター金具の穴は高さに応じてどちらかの穴にボルトを前後に1個取り付けて下さい。



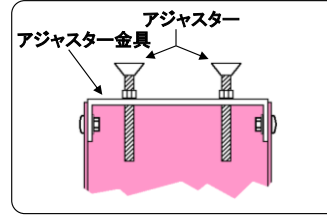
- ④ 上側板に棚板を取り付ける。



- ⑤ 下側板に棚板を取り付ける

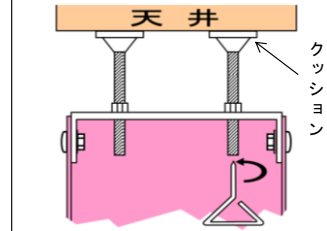


- ⑥ アジャスターをアジャスター金具に取り付けて本体を起す。
(設置場所は壁に接する天井・床がしっかりと場所に設置して下さい)

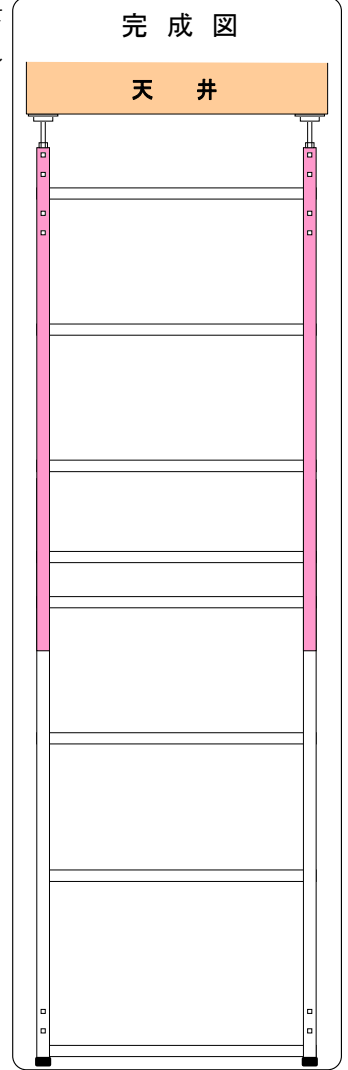
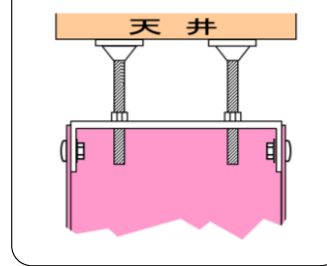


- ⑦ 本体を設置する。

- ※アジャスターの頭にクッションをはめ込む
※アジャスターを天井に当てて下から専用ドライバーで天井に突っ張る(しっかり絞めて下さい)



- ※最後に棚をゆすってぐらつかないかをチェックして下さい。
(余り締めすぎると天井・本体が破損する恐れがあります。)



- 警告1** 棚板の耐荷重を守り、載せすぎないようにご使用ください。
・棚板には均等に荷重がかかるようにしてください。
・載せすぎますと棚板の変形、落下により事故が発生する恐れがあります。

棚板1枚当りの耐荷重は(平均荷重) 10kg	総耐荷重 80kg
------------------------	-----------

- 警告2** 棚板には絶対にぶらさがったり、載ったり、寄り掛ったりしないで下さい。
・棚板の変形、落下により事故が発生する恐れがあります。
警告3 棚板には不安定で落下の危険性のある物、はみ出す物などは載せないで下さい。
警告4 本体を引っ張ったり寄り掛ったりしますと転倒や物の落下の危険がありますので、絶対におやめください。
警告5 本製品は鋼板製ですので折れ曲がった部分や端面、角穴などに指等を入れますとケガをする危険がありますので十分注意して下さい。
(特に幼児やお子様には注意して下さい)
警告6 本体及び棚板などに変形あるいは破損等が生じた場合には使用しないで下さい。
警告7 設置後、または物を載せた後は、1ヵ月毎につっぱりアジャスターや各部のネジのゆるみ確認を必ずして下さい。

クッション	キャップ	ボルト・ナット	ワッシャー	スパナ・ドライバー
2個	2個	6 × 12 6M / M 22個	4個	1個